



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「運動会を通して」

校長 吉田 修

5月31日(土)と延期日の6月3日(火)が雨天だったため、6月5日(木)に開始時間を1時間遅らせて開催しました。平日にも関わらず、多くの保護者の方が来場され、大盛況の中、無事に実施されました。

スローガンは、「勝破笑美戦(かっぱえびせん)」。「クラスで団結し、自分の殻を破り、笑顔で、スポーツマンシップに則り戦う」という意味が込められています。実行委員が中心で考え、美術部が美しい絵文字の横断幕を作ってくれました。今回の運動会で感じたことは、「一生懸命取り組むことのよさ」です。

生徒は競技に、係の仕事に一生懸命取り組んでいました。特に、リレーは走る姿が格好よく、見応えがありました。各自が自分なりに達成感を得られたのではないのでしょうか。

また、クラスで協力する姿勢を感じました。仲間に声援を送り、声を掛け合っていました。特に、大縄では、どのクラスも協力し合い、クラスが一つになって跳んでいました。練習を重ねた成果が表れていたと思います。

そして、実行委員をはじめ、各係もみんなよく動き、自分の役割を果たそうと懸命に取り組んでいました。その一つ一つが三中のよき伝統だと思います。

大切なのは、協力すること、当日までの練習の過程、それぞれ個人が自分なりに一生懸命取り組む姿勢です。それが成長に繋がります。一人一人の個性や持ち味が集まり、協力し合って、一つの大きな行事をつくり上げました。大きな行事の一つである運動会を経験し、これから皆さんがどんな学校生活を過ごしていくのが楽しみです。運動会から得た経験を自分の生き方や過ごし方にどう生かすのか。人は様々な経験をしながら成長します。それは子どもでも大人でも同じことだと思います。せっかく良い経験をして、その生かし方で大きく変わります。経験を大きく生かせる人もいれば、まったく生かせない人もいるかもしれません。良い経験も悪い経験も人間として大きく成長するために大切なのは、「経験」とその「生かし」の積み重ねだと思います。

この運動会は、みんなが成長できる「一歩」となったことと思います。

最後になりますが、ご来賓の皆様、保護者の皆様には、多数ご来校いただき感謝申し上げます。

また、PTAの皆様には、暑い中、受付や自転車置き場の誘導等のお仕事で大変お世話になりました。おかげさまで素晴らしい運動会となりました。ありがとうございました。

朝日新聞(令和7年5月19日付)東京欄の記事に載りました！

【中学生とプロ 胸打つ共演】府中 大人数の心情のせ力強く

中学生の吹奏楽部員らにプロが指導する公開レッスンとコンサートを組み合わせた『吹奏楽の絆コンサート』開催の記事が掲載されました。その中に府中三中3年の関口心路さんの「リズム感を聞いて覚えることができた。演奏でも達成感があつたしやってよかったなって思いました」とあります。

三中生が色々な所で活躍しています。素晴らしい経験ができてよかったですね。

私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO77

**「きみはこれからの人生で、何度もつまずく。
でもそのたびに立ち直る強さも持っているんだよ」**

主幹教諭 山本 史郎

私は藤子・F・不二雄さんの漫画が大好きで、特に誰もが知っている国民的漫画の「ドラえもん」は、一番のお気に入りである。そのドラえもんに「45年後」という話がある。

のび太くんが学校の裏山に行くと、見知らぬ男性から声を掛けられる。その男性は45年後の世界から来た、未来ののび太くんである。立派なおじさんになっていた。未来ののび太くんは子供のころの自分を懐かしみ、現在ののび太くんと姿を入れ替わる。

そして友達に会ったり、パパやママとの団欒の時を過ごしたりして、久しぶりの体験に心躍らせる。最後に未来ののび太くんは、現在ののび太くんに一つアドバイスを送る。

「きみはこれからの人生で、何度もつまずく。でもそのたびに立ち直る強さも持っているんだよ。」現在ののび太くんはこのアドバイスを受けて、「何が起こるのか教えて」ではなく、「少し望みが出てきた」と机に向かったのである。のび太くんが感じた気持ちに対し、ジワーッとした不思議な温かい気持ちが沸き上がってきたものだった。

三中生の活躍

(敬称略)



和太鼓部

「第13回府中市中学校和太鼓コンクール」

「敢闘賞」 府中第三中学校 チーム「和楽」

2年 渡邊晴香 / 2年 横山明咲 / 2年 遠藤結月 / 2年 石田賀夕 / 2年 林萌々香

男子バスケットボール部

「第52回多摩地区中学校バスケットボール大会」

男子の部

「第3位」

「ALETTA杯 2024」

「準優勝」



陸上競技部

「第18回人見絹枝杯陸上競技大会」

中学生男子砲丸投

「第2位」

3年

茂木

遼成

9m15

「第75回 はちおうじT&Fトライアル」

男子中学共通砲丸投

「第3位」

3年

茂木

遼成

10m16

男子中学共通 800m

「第4位」

2年

吉野

和紀

2分03秒52

男子テニス部

「東京都中学校テニス選手権大会」個人の部予選 第9ブロック大会 地区代表決定

男子シングルスベスト16位

3年

鳥居 怜央

男子ダブルスベスト8位

3年

鳥居 怜央

3年 澤井 陽俊